

女性の活躍の場の拡大

～さらなるバージョンアップで、社会全体(家庭・地域・職場)で子育てしながら働く女性を支援する仕組みを整える～

家庭で

女性が働くことへの理解がある
男性が家事・育児を分担する

(柱1) 家庭における男女共同参画の推進

① 男性の家事・育児等への参画促進

- ・こうち男女共同参画センター「ソーレ」における男性対象講座、講演会の開催や、情報誌等の発行を通じて、男性の家事・育児等の参画を推進
- ・男性の家事・育児等のうち料理への参画促進を目的とした「おとう飯キャンペーン」に係る広報啓発の実施等による機運の醸成

KPI: 男女共同参画関連講座への男性参加者数：10,000人 (R2～R6年度累計)

職場で

仕事と家庭生活が両立できる環境がある

(柱4) 男女がともに働きやすい職場づくり

① 経済団体と連携した女性の登用促進

- ・男女がともに働きやすい職場づくりセミナーの実施

② 働き方改革の推進

- ・ワークライフバランス推進に取り組む企業を認証し、子育てや介護等があっても働き続けられる職場環境づくりを促進
- ・働き方改革推進キャンペーンにより、県内事業者の働き方改革に向けた機運を醸成

③ 育児に関する休暇等を取りやすい環境づくり

- ・「育児休暇・育児休業の取得促進」及び「時間単位年次有給休暇の導入支援」

④ 福祉・介護職場における代替職員の派遣

- ・福祉・介護職場において、育児短時間勤務制度の利用や男性職員の育児休業の取得など職員の子育て支援に際して必要となる代替職員を派遣

KPI: ・ワークライフバランス推進認証企業 「女性の活躍推進部門」認証企業数
：40社 (R6年度累計)
・男性の育児休業取得率：30%(R6年)

地域で

子どもを柔軟に預かってくれる場所がある
子育て中の親子の交流の場や子育ての悩みを相談できる場がある

(柱2) 地域における子育て支援の充実

① 地域の支え合いによる子育て支援(ファミリー・サポート・センター)の充実

- ・地域の支え合いによる子育て支援の仕組みであるファミリー・サポート・センターについて、事業への助成や広報などにより、新たな開設・運営を支援し、県内全域での普及を目指す

② 地域ぐるみの子育て支援を行うことが可能な多機能型の保育事業を推進

- ・保育所等を中心とした地域の高齢者や子育て世代などの交流の場づくりを進めるとともに、保育所等の子育て支援機能を強化し、子育て家庭を地域で見守り、支えあう、地域ぐるみの子育て支援を行うことが可能な多機能型の保育事業を推進

③ 延長保育、病児保育、一時預かり事業への支援、放課後の子どもの居場所づくりと学びの場の充実

- ・保護者ニーズに対応するため、保育サービスの充実や放課後児童クラブ等の設置拡大

KPI: ・ファミリー・サポート・センターの提供会員数：1,000人

- ・多機能型保育事業の実施箇所数：40箇所
- ・延長保育(開所時間が11時間を超える保育所等)の実施：14市町村137箇所
- ・乳児保育の実施：34市町村
- ・病児保育の実施：13市町村25箇所
- ・一時預かり事業の実施：26市町村108箇所

(いずれもR6年度末)

就労支援

働きたい女性の就労を支援し、働く場を広げる

(柱3) 多様なニーズに応じた就労支援

① 高知家の女性しごと応援室によるきめ細かな就労支援

- ・蓄積された相談事例を活かし、働くことを希望する女性に対するきめ細かいワンストップ就労支援や、働きやすい職場づくりに向けた企業へのアドバイスを実施

② 福祉人材センター・福祉研修センターにおける福祉・介護職場への就労支援

- ・業務の切り出しにより、主婦等のニーズに合った多様な働き方を可能とする職場づくりを実施

KPI: 高知家の女性しごと応援室における就職者数：1,000人 (R2～R6年度累計)



推進体制

こうち男女共同参画会議

官民協働で進捗管理

女性の活躍を
県民運動へ

